教材1-B-(2)の解答 正負の数の加法

① [(+2)+(-9)]の解決のために

 (+2)+(-9)=-(
 9-2
)
 異符号の計算では、絶対値の大きいほうから

 --7
 小さい
 ほうをひき、絶対値の大きいほ

 うの
 符号
 をつける。

数直線を使って考えると +2は正の向きへ2動く -9は負の向きへ9動く よって、(+2)+(-9)

たしかめよう

次の計算をしなさい。

①
$$(+4)+(-5)=-(5-4)$$

=-1

$$(3)$$
 $(+7)+(-9)=-(9-7)$

=**-2**

②
$$-18+2=(-18)+(+2)$$

$$=-$$
 (18-2)

=-16

$$(4)$$
 $-14+(+6)=(-14)+(+6)$

$$=-$$
 (14-6)

= -8

$$4 -14 + (+6) = -14 + 6$$

= -8